

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp TEL(052)916-2251
E X - R info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2014. 4. 10
No.1090

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

守くて安心 みんなの保険♪
自治労連共済

自治労連の組合員なら
誰でも入れる保険だよ

各地で新たな仲間をおでむかえ

2014春

新入職員歓迎会・説明会

年度初めの4月、職場に新入職員が続々と配属されています。各単組は、新しい仲間全員を組合へ迎え入れようと組合説明会を開催。4月7日の時点で、800人を超える新人が「組合があるから安心して住民のために働くことができる」の呼びかけに、元気いっぱい組合へ加入しています。



長久手

ようこそ
自治労連へ

組合があるから 安心して働ける!

4月1日、長久手市職労は新入職員の研修後の夕方に組合説明会を開催しました。新人14人が参加し、新入職員の配属先の先輩も駆けつけました。はじめに原田委員長が、「組合を通して私たちの職場環境を守り、市民のためにより良い仕事をしてい



豊橋

「組合を通して私たちの職場環境を守り、市民のためにより良い仕事をしてい



豊川

「組合を通して私たちの職場環境を守り、市民のためにより良い仕事をしてい



名市病



犬山

「組合を通して私たちの職場環境を守り、市民のためにより良い仕事をしてい



半田



名工



豊川市病



幸田



岩倉

増税で外出もできない!

3・31消費税増税反対ロングラン宣伝



春休みでにぎわう栄の交差点で宣伝署名行動

増税前の最終日となった3月31日、自治労連愛知県本部も参加する「消費税をやめさせる愛知の会」は、消費税増税反対ロングラン宣伝を名古屋市中区で行いました。

春休みで学生や家族連れでにぎわう栄交差点を愛商連や愛労連、医労連などの各団体が交互にアピ

ル。愛労連の樽松議長は「増税分5兆円のうち、社会保障に使われるのはわずか5000億円。残りなどはすべて大企業の減税などに充てられる。賃上げされず、物価だけが上がり、景気は悪くなる一方だ」と指摘しました。

署名行動では、「ガソリンも乗車券も値上がりで大変。外出できません」「子ども2人連れのお母さん」「消費税は3%上がったも、お小遣いは据え置き。買える物も限られて

しまつ(男子高校生)、「マンションを買う予定。増税は絶対反対!」(住宅パンプを持った中年男性)、「怒りの声が多く聞かれました。宣伝は11時から16時までの5時間、92人の参加で548筆の増税反対署名を集めました。



各地で駆け込み需要の行列 (写真は名駅の定期券売り場)

正社員として安心して働きたい

3・27労働者決起集会



労働者派遣法の改悪を許すな!

「働くルール」の確立で人間らしく働き、生活できる雇用と賃金を求めようと、「3・27労働者決起集会」が名古屋市中区矢場町の若宮広場で行われ、仕事帰りの労働者200人が集まりました。

はじめに東海労働弁護団の後藤弁護士が代表あいさつ。「安倍政権が国会で狙う労働者派遣法の改悪は、究極の不安定雇用である労働者派遣をさらに緩和させるものだ」とその危険性を指摘しました。

集会では2008年のリーマンショック以降、拡大する労働者派遣と非正規雇用の実態も報告され、

三菱派遣切り裁判の原告が、「労働者を雇用の調整弁のように扱うことは許されない。労働者にとって当たり前の働く権利、普通の生活を守り、正社員として安心して働くことができる世の中をつくらう」と決意表明しました。

愛労連の樽松議長が「労働法が抜本的に改悪されようとしており、今こそ私たち労働組合が役割を發揮する時だ。職場や地域で大きな世論を巻き起こし、絶対に労働者派遣法改悪を阻止しよう」と呼び

かけ、団結ガンバローで閉会しました。集会後は「労働者派遣法は許さないぞ!」ブラック企業をなくせ!」と栄の繁華街をデモ行進しました。



セット共済 安くて安心

掛金 1820円/月 → 病気入院 5000円/日

自治労連

おきプロNEXT あいち実行委員会 人物紹介

おきプロNEXT 6/13 Fri ~ 6/15 Sun

春日井市職労

多くの仲間とふれあい 視野を広げたい! 仕事に活かしたい!

「おきプロNEXT」あいち実行委員の木下和沙(写真左)と山田英実(写真右)です。春日井市で保育士として働いています。友だちに誘われ「おきプロNEXT」企画第2弾の新春企画に参加して、愛知県内の色々な職種・地域

多くの仲間とふれあい、仕事のことでプライベートなあれこれ、といっぱい話をすることでとても刺激を受けることができました。実行委員会の存在は新春企画の場で知りました。多くの仲間と一緒に楽しく活動することで、いろいろな人の意見に触れて、自分の視野を広げたい。そして、いろいろな経験をして日々の仕事に活かしたい。そんな思いから、たくさんの仲間が待っている実行委員会への参加を決めました。

全国の青年が沖繩に集まって、学び、交流してお

おきプロNEXT 参加者募集中!

最終締め切り 4月30日だよ!

互いを刺激しあおう... この滅多にない良い機会を、楽しく、意味のある時間となるように、積極的に活動していきたいと思えます。みなさんの参加、お待ちしております☆

医者に行くのももったいない 最賃体験報告集会

愛知県の最低賃金時間額780円をもとに計算された月額14万円未満で、今年2月の一ヶ月間を生活した「最賃賃金生活体験」の報告会が4月4日、愛労連で行われ、16人(自治労連は5人)が参加しました。

体験報告では「医者に行くのがもったいない。美容院に行くのも我慢」「酒を飲み、仲間と楽しく過ごすことが人として大事」など、最賃では人間らしい生活どころか、人とのつながりを保つこともできないことが明らかにされました。

自治労連からも青年部を中心に50人が体験。「貯金でさえ未来への見通しが立たない」などの感想が出されています。

●入職したらまず組合に加入しよう! 自分のため、家族のために! (村瀬美恵子・半田市職)

●私はコンタクトレンズを消費税が上がる前に買いました。(伊藤絵美子・岩倉市職)

●年度末の引き継ぎなどで忙しくなってきました。(今井美奈・蒲郡市職)

●今の職場は皆が協力して困難に立ち向かっています。(井沢洋・豊橋市職)

●イチゴ狩りに行ってきました。30個は食べたから、元は取れたかな。(藤田佳代・瀬戸市職)

